

不動産登記申請書提出前のチェックリスト

建物滅失

申請書記載事項

- 申請人（所有者）の住所（又は氏名）は、登記簿に記載されている住所（又は氏名）と一致していますか。

申請人の住所（又は氏名）に変更があった場合は、住所（又は氏名）が変更したことが確認できる証明書（住民票や戸籍等）を添付する必要があります。
所有者が死亡している場合は、相続人の1人からの登記申請が可能です。
- 建物の表示は正しく記載していますか。

登記事項証明書（登記簿）の記載と一致していなければなりません。登記事項証明書等を御確認のうえ、記載してください。なお、登記がされていない建物については、滅失の登記申請はできません。
- 申請書が2枚以上になる場合、申請書用紙に契印（割印）はしましたか。

申請書が2枚以上になる場合は、申請書用紙に申請人（又は代理人）の印で契印（割印）をしてください（末尾の図を御参照ください。）。
- 連絡先の電話番号は記載しましたか。

昼間に連絡が付き電話番号を記載してください。

添付書類

- 建物滅失証明書は添付していますか。

建物を取り壊した業者からの証明書が必要です。また、証明書には取り壊した業者の印鑑証明書（個人の場合は個人の印鑑証明書、会社の場合は会社の印鑑証明書）の添付が必要です。ただし、当該会社の場合は、会社法人等番号を申請書に記載することで、印鑑証明書の添付を省略することができます。
- 取り壊した業者（会社）の代表者の資格証明書の添付はありますか。

取り壊した業者が会社の場合、代表者の資格証明書を添付する必要があります。ただし、当該会社の会社法人等番号を申請書に記載することで、代表者の資格証明書の添付を省略することができます。
- 登記簿上の所有者が死亡している場合、戸籍等は添付していますか。

登記簿上の所有者が死亡している場合は、所有者が死亡した記載のある戸籍及び申請する人が所有者の相続人であることが確認できる戸籍、また、登記簿に記載されている所有者の住所と所有者の本籍のつながりを確認できる戸籍の附票等（本籍が記載されているもの）を添付してください。相続人（申請人）の住民票又は戸籍の附票も必要です。
- 代理権限証書（委任状）は作成しましたか。

代理人による申請の場合、申請人から代理人への委任状を作成し、添付してください。
- 代理権限証書の日付は記載してありますか。

代理権限証書には、委任した日付を記載してください。
- 申請書に記載した添付情報の書類は全て添付していますか。

申請書を提出される前に、再度、御確認ください。

その他

- 返送用の封筒・切手は準備していますか。

登記完了後、登記完了証やお返しする添付書類を郵送により交付することを希望するときは、返送用の封筒・切手を添付してください。

なお、返送は書留郵便（簡易書留・レターパックプラス520を含む）でのみ可能です。

- 申請書を提出する法務局は間違っていますか。

申請書は、不動産の所在地を管轄する法務局へ提出してください。

契印（割印）の方法

